

議事①

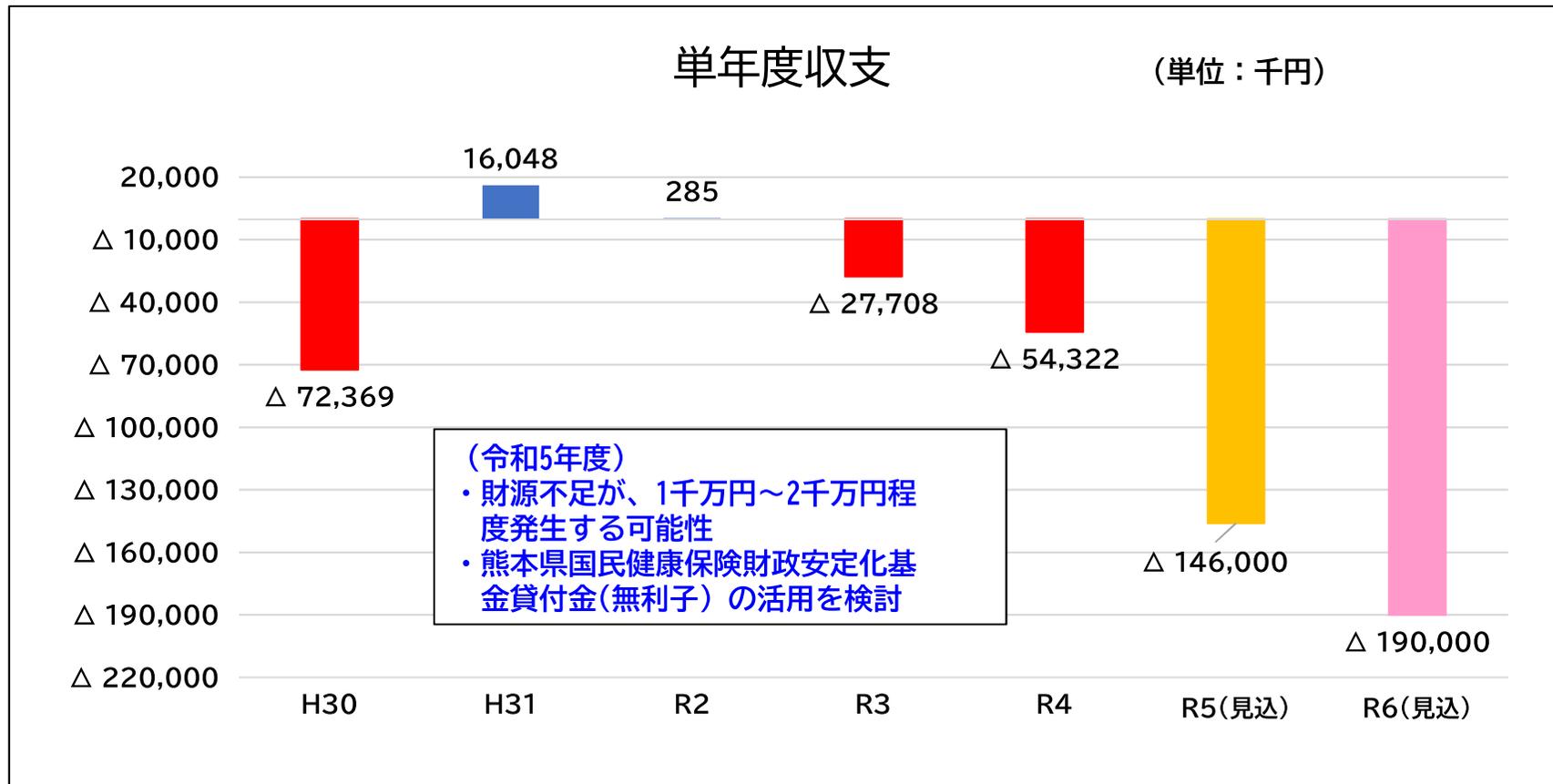
【報告事項】 説明資料

国民健康保険の赤字状況の変化について

健康福祉部 健康保険課

■国民健康保険の状況の変化 (前回説明との変更点)

⇒令和5年度、令和6年度の「赤字見込」が大きくなり、より厳しい財政状況となっています



赤字の要因

【歳入】	【歳出】
①熊本県特別交付金の減 ②国保税収の減（国保加入者減） ③一般会計法定内繰入金の減 （国保世帯・被保険者の所得構造 の変化が影響）	④国保事業費納付金の増 ⑤医療給付費の増（高齢者の増）

赤字への対応

（令和5年度）

- ・赤字見込が大きくなったため、今年度中に繰越金や基金が無くなったうえで、財源が不足する可能性がある（1千万円から2千万円程度）。
⇒熊本県国民健康保険財政安定化基金貸付金（無利子）の活用を検討

（令和6年度）

- ・赤字見込額を1億9千万円程度見込んでおり、法定外繰入金（一般会計の財源）を活用しながら、税率の引き上げを検討
⇒大津町国民健康保険事業の運営に関する協議会へ諮問
（令和5年8月、11月、令和6年1月）

■大津町国民健康保険事業の運営に関する 協議会の意見

【第1回諮問】

「大津町国民健康保険特別会計の赤字収支の解消方法について」

○答申…被保険者の負担もある程度必要であり、税率引き上げは必要。

○付帯意見

- ・被保険者負担緩和のため、税率は段階的に引き上げること。
- ・法定外繰入（一般会計の財源）で赤字を補う場合は、常態化しないよう財源が不足する場合に行うこと。

【第2回諮問】

「大津町国民健康保険税の税率等の見直しについて」（答申取りまとめ中）

- ・7千万円程度赤字を解消する税率の引き上げの検討が必要と思われる。
- ・低所得世帯等や被保険者の生活状況について配慮して欲しい。
- ・健康増進事業や保健事業など医療費を下げる取り組みをして欲しい。
- ・法定外繰入は国保加入者以外の住民に負担を求めるため、税率改正や厳しい国保財政状況について、広報等で十分な周知をお願いしたい。
- ・国保税率は、毎年又は2年ごとに見直しの検討が必要と思われる。